

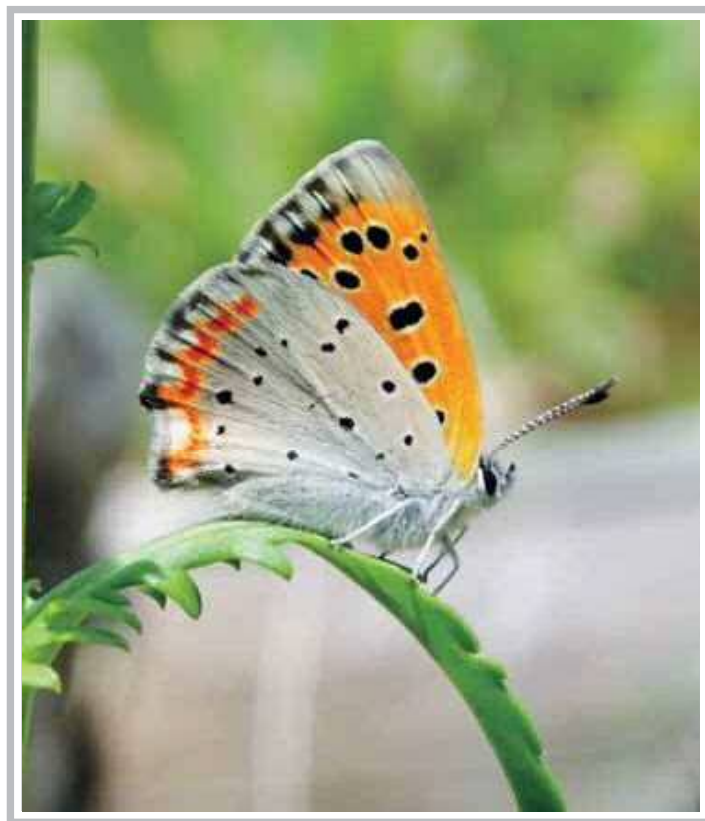
小さくても目立ちます

初夏を思わせるような、すがすがしい朝です。遊歩道脇の草むらで、色鮮やかなオレンジ色の小さな小さなチョウが、地面すれすれを忙しげに飛び回っていました。腰を下ろしジッと様子うかがっていると、やっと葉っぱに止まってくれました。「シャッターチャンス！」とばかりにカメラを向け、なんとか写真に収めました。またすぐに飛んでいってしまいました。

そういえばこのチョウ、どこかで見た記憶があります。そうだ、思い出した！ひと昔前まで30円切手の図柄になっていた「ベニシジミ」というチョウです。大きさは、約1.5cmと小さめですが、この目立つオレンジ色と黒い斑点のおかげで、葉っぱなどに止まってくれたらすぐに分かります。ちなみに名前の由来は、翅を閉じている時の様子がシジミ貝の内側に似ていて、鮮やかなオレンジ色であるからです。

あなたの周りにもきつといるはずですよ。

この愛らしい姿を、ご自身の目でぜひ確かめてみてください。



森の日記

「大型双眼望遠鏡」が登場！

3月20日(金)

昨年12月完成の展望台「あずまや」に、待望の大型双眼望遠鏡が設置されました。

この日は、御嶽山の勇姿も望めないあいにくの曇り空。ところが大型双眼望遠鏡で金華山・岐阜城方向を見ると、シルエットだけでしたがちゃんとそれらが確認できました。また、土岐商グラウンドの方角に望遠鏡を向けると、野球部員がランニングやキャッチボールをしている様子がハッキリと見えました。

陶史の森に、またひとつお楽しみスポットが増えました。皆さんぜひお越しください！



教室のご案内

5月

陶史の森写生会（要申込、雨天中止）

5月3日(日)・4日(月・祝) 午前9時～午後3時

陶史の森の自然や動植物を絵画にします。

対象は、保育園・幼稚園児、小学生です。

作品はネイチャーセンターに展示し、入賞者には賞状・賞品があります。

※画用紙と画板は用意します。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

5月24日(日) 午前9時～11時30分

春の野鳥を観察します。

6月

夏の天体教室（要申込・定員20人）

6月27日(土) 午後7時30分～8時30分

初夏の星座などを観察します。

ミツバチ教室（要申込・定員120人）

6月14日(日) 午前9時～11時30分

蜂蜜搾りを体験し、味わいます。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

6月28日(日) 午前9時～11時30分

初夏の野鳥を観察します。

